

消化器外科・内視鏡外科

安心して受けられる手術を、地域の皆さまへ

Da Vinci Xi



全国から信頼される 食道外科専門医

竹村雅至先生は、食道がん・食道裂孔ヘルニア・食道アカラシアなど上部消化管疾患の高難度手術を専門とする外科医です。大阪公立大学・兵庫医科大学にて腹腔鏡手術の術式改良に携わり、2017年当院に着任。全国からの紹介患者さんを積極的に受け入れてきました。

食道裂孔ヘルニア手術は5年連続で全国最多(2019年～2023年)と、全国トップクラスが続いています。※1
一人ひとりの患者さんに丁寧に向き合うことを大切にしています。

当院は日本食道学会・日本胃癌学会の認定施設として、高度な医療体制を整えています。2025年4月にロボット手術センターを開設し、竹村先生がセンター長に就任。住之江区・西成区で唯一のロボット支援手術施設として、地域の患者さんにより安全で負担の少ない手術を提供しています。

主な対応疾患

- 食道がん
- 食道裂孔ヘルニア
- 逆流性食道炎
- 食道アカラシア
- 鼠径ヘルニア
- 胃がん
- 大腸がん
- 痔核・痔瘻
- 高度肥満症(減量・代謝改善手術)
- 救急外科(24時間対応)

院長・外科統括部長
ロボット手術センター長
竹村 雅至医師

主な資格

日本外科学会 指導医・専門医
日本消化器外科学会 指導医・専門医
日本胸部外科学会 指導医・専門医
日本臨床外科学会
日本腹部救急医学会
[腹部救急教育医・腹部救急認定医]
日本消化器内視鏡学会 指導医・専門医
日本癌治療学会
日本消化管学会 胃腸科専門医
日本食道学会
[食道科認定医・食道外科専門医]
日本内視鏡外科学会
[内視鏡外科技術認定医]
日本外科感染症学会 ICD
Da Vinci Console Surgeon
日本内視鏡外科学会ロボット支援手術
プロクター [消化器・一般外科(大腸)]



食道外科専門医
竹村 雅至医師

経歴

近畿大学医学部卒業

大阪公立大学 消化器外科

兵庫医科大学 上部消化管外科

南大阪病院 消化器外科 2017年着任

日本一

食道裂孔ヘルニア手術
5年連続全国最多
2019～2023年 ※1

ロボット支援手術

200例

外科・泌尿器科合計

2025年12月到達 ※1

腹腔鏡下手術割合

85.3%

早期回復・QOL向上重視

2024年実績 ※2



患者さんに寄り添う医療の実践、 高度な治療も、当院で完結します。

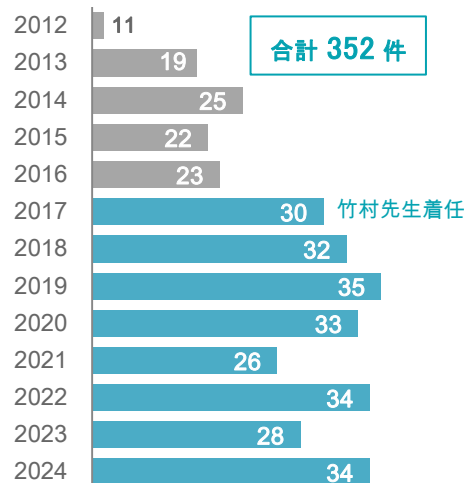
当院では、竹村先生の着任以降、院内がん登録における食道がんの患者数も着実に増加。食道がんだけでなく、食道裂孔ヘルニア・逆流性食道炎・食道アカラシアなどの良性疾患にも幅広く対応し、全国の医療機関からの紹介患者さんを含め、難易度の高い症例も積極的に受け入れています。

手術は腹腔鏡・ロボット支援下を基本とし、患者さんの体への負担を最小限に抑えることを重視。術後の早期回復・QOL向上を目指しています。

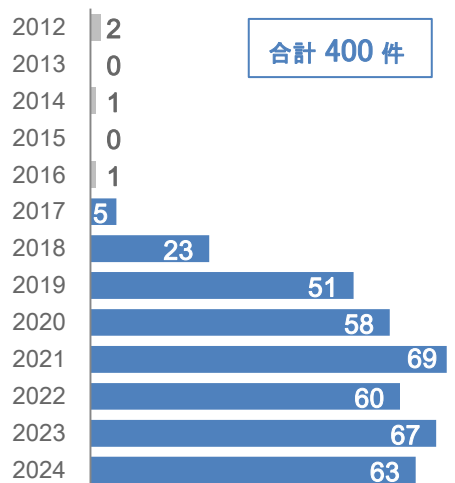
また、日本食道学会・日本胃癌学会の認定施設として(ともに2023年～)、通常の検査では診断が難しい症例にも対応するため24時間食道pHモニタリングなどの特殊検査を導入。他院では難しい症例にも応じる診療体制を整えています。腹腔鏡下手術の割合は2024年に85.3%まで増加しています。

さらに、高度肥満症に対する減量・代謝改善手術(大阪市内でも導入施設は少数)や、24時間対応の救急外科にも取り組んでいます。

Ⅰ 食道がん 院内がん登録件数 ※2



Ⅱ 食道裂孔ヘルニア手術件数 ※2



ロボット手術センター
チーム一同

? こんなお悩みはありませんか？

- ・食後に胸焼け・逆流感がある
- ・飲み込みにくさが続いている
- ・食道裂孔ヘルニアと言われた
- ・健診で消化器の異常を指摘された
- ・他院で治療が難しいと言われた
- ・専門医に相談したい

まずはお気軽にご相談ください

予約センター

☎ 06-6683-9416

平日 8:30～17:00

土曜 8:30～15:00

消化器外科



外科コラム



“

地域の患者さんに、
より安全で負担の少ない
手術を届けていきたい。

— Dr.TAKEMURA